

# えいせい

都庁職衛生局支部ニュース 本庁版

2009年7月28日発行

発行責任者 支部長 小野塚洋行

内線63-210 電話03-3349-1501

## 都労連

### 勧告作業に関する要請署名提出 「組合員の期待！真摯に受け止めよ」

7月22日都労連は、2009年東京都人事委員会作業に関する要請署名4万1491筆を手交し、都人事委員会要請を行いました。

都労連は「この署名は昨年、一昨年を大きく上回るもので、組合員の関心が高い事を客観的に示しており、勧告制度に対する不信、怒り、と同時に期待の現れであり、真摯に受け止めていただきたい」「夏季一時金について労使協議で自主解決を図ることを確認し、秋の確定交渉に引き続き協議することを前提に判断を行なったが、この数年間の人事院、都人事委員会は、政府財界の総人件費削減方針を具体化する役割を果たしていると断じざるを得ない」「公務員労働者は住民の命と生活に密接に関わっており、多面的で専門化されている。公務の労働の役割が国民の命と生活など諸権利を守ることを義務づけているが、それらの権利は公務員労働者にも与えられていることを忘れてはならない」と強調しました。

## 2009年原水爆禁止世界大会<長崎>

### 衛生局支部から代表3名を派遣

今年は長崎に原爆が投下された8月9日を最終日とし、8月7日から3日間の日程で、長崎で原水爆禁止世界大会が開催されます。

衛生局支部は毎年、組合員の皆さんからのカンパを中心とし代表団を派遣してきました。

今年は次の3名の方を派遣します。

保健政策部分会 川島さん

清瀬小児病院分会 今泉さん

動物愛護相談センター分会 森田さん

みなさんからのカンパ・激励をお願いします。



## 都庁職「2010年度東京都予算・人員に関する基本要請書」を提出

提出にあたり都庁職は、石原都政の10年間で、23,526名もの大幅な削減が行われ、8割は知事部局からの削減であり、その結果、都政の変質と都民サービスの低下が進んでいることを指摘。職場では人員削減に加え、人事考課制度の強化や、超過勤務の慢性化により、メンタルヘルスを病む職員が増え、見過ごせないとしました。さらに、定数削減と団塊の世代の大量退職によって、培われてきた知識、技術・技能の伝承が喫緊の課題である一方、人材の育成は不十分であると指摘しました。必要な人員の配置や超勤縮減、休暇等の制度改善と取得促進、精神疾患で休む職員を発生させない対策等に積極的に取り組むことを要求し、都政リストラ・定数削減に強く反対であると表明しました。

## まだ組合に加入していないあなたへ

労働組合は働くあなたを守ります。  
困ったときはいつでも電話を下さい。

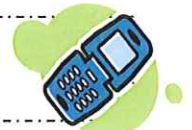
衛生局支部 都庁内線(63)210

**組合に入りましょう!**

衛生局支部ホームページ 携帯電話対応です

<http://www.eiseikyoku-shibu.com/>

是非ご利用ください。





## 超勤18%増！ 減るところか増えるばかり

### 業務量を正しく評価し、必要人員の配置を！

7月27日（月）に福祉保健局安全衛生委員会が開催され、7月14日（火）開催された超勤縮減分科会での報告と本庁における超過勤務縮減のための具体的な取り組みについて（案）等が提起されました。本庁の平成20年度の超勤は一人当たり平均277時間で平成19年度と比較すると42時間増、率にして18%も増加しています。

冒頭、総務部長から「18%の超勤の増加は非常に残念、720時間・1000時間を越える超勤が増加しているのは憂慮すべき事態であり、また恒常的な長時間勤務は非常に問題」とし、

「管理監督者の適切なマネジメントと超勤実態の把握」の不十分さを原因にあげ「局をあげて超勤縮減に取り組んできたが、要因があったとはいえ結果的に長時間勤務が増えたことを真摯に受け止め、さらに取り組みを強化していきたい」と、局としてのさらなる決意が述べられました。

しかし、これまでも超勤縮減のための対策は様々取り組まれており、業務量に見合った人員が配置されていないことが最大の原因であることは明白です。

局は毎年、業務量が増えた原因を様々あげ、超勤増を正当化しますが、何も起こらないことを前提とすること事態が間違っています。来年度こそ業務量を適正に評価し真に必要な定数を配置すべきです。

#### 衛生局支部女性部作成

パパ・ママ必携

#### 09年版 ままノート

子どもを生き育てる時期を中心に組合員の権利等をまとめた冊子です。新しい制度等を書き加え改訂しました。

ご希望の方は  
組合役員又は、  
衛生局支部まで  
お問い合わせ  
ください。



衛生局支部（内線63-210）

## 都区職員生協 7月のおすすめ（2品）

### 7月28日（火）販売

お昼休みに支部室（27階南）で販売します。

#### 生ブルーベリー

長野県 ながの北信産直センター

200g 550円

組合員以外580円



#### ちゃまめ 茶豆・夏の声

新潟県

下越産直センター



300g 450円

組合員以外480円

数に限りがありますので電話で予約していただくと確実です。

衛生局支部 内線63-210 大村まで